

特別養護老人ホーム「康寿園」における新型コロナウイルス陽性判定について（第3報） 【収 束】

令和4年3月16日（水）に実施した日本財団PCR検査において介護職員1名に、新型コロナウイルス陽性であることが判明。3月17日（木）保健所の示す濃厚接触者の定義により3階入居者59名が濃厚接触者としPCR検査を受検した結果、御利用者1名の陽性者が判明致しました。

その後の経過としては、陽性の入居者様並びに濃厚接触者扱いとなった入居者様の経過観察をおこない。新型コロナウイルスによる症状は見られませんでした。（全員無症状）
従業員に関しては、3月21日（月）実施した日本財団PCR検査を実施。全員陰性判定を受けました。

保健所より「17日に入所者の陽性者が判明した日を基準日として24日まで健康観察し、無症状であれば、翌25日から通常の生活をしてよい」との指導を受けており、嘱託医との相談した結果、3月25日（金）をもって、『収束』となりましたことを報告いたします。

入居者様の皆様 御家族の皆様、関係機関の皆様には、多大なるご心配、ご迷惑をおかけし大変申し訳ございませんでした。

今後も感染症対策に尽くして参ります。引き続きのご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

特別養護老人ホーム 康寿園
施設長 大倉 寛明

【報道機関の皆様へ】

ご利用者様及び職員の人権尊重、個人情報保護にご理解とご配慮をお願い致します。